

# 『安心して帰りなさい』

2023年11月5日 主日第2礼拝説教要旨 マルコの福音書5章25～34節 メッセンジャー イザヤ木原真牧師

彼女は、イエスのことを耳にして、群衆の中に紛れ込み、うしろから、イエスの着物にさわった。…………… マルコの福音書5章27節  
十二年の間、婦人病で悩んでいる女の人がありました。この人は多くのお医者さんにかかりましたが、治してもらえず、残念なことにかえって悪くなる一方でした。当時は保険などなく、とても医療費がかかり自分の財産を使い果たしてしまいました。そんな時、イエス・キリストのことを聞いたのです。イエス・キリストが病気の人を治している、中風もらい病もいやされ、きよめられていると。彼女はイエスのことを耳にして、この方なら、自分もきっと直してもらえると信じて、群衆の中に紛れ込み、後ろからイエスの着物にさわりました。必ずイエス・キリストは、私を直して下さると信じて、期待してそっと後ろからその着物に触れたのです。彼女は癒されました。信じた通りに。

あなたにも知って欲しい。イエス・キリストは、どんな病気でも治して下さる。イエスは、どんな問題でも解決して下さる。キリストは、私たちを救い解放して自由にしてく下さるのです。イエス・キリストのことを聞き、耳にして、この方に期待して信じて、この方のところに来てください。たとえ後ろからそっと触っただけでもこの女の人が、12年間、悩み続けた婦人病から癒されたように、あなたも癒され解放され救われます。

「お着物にさわることでもできれば、きっと直る。」と考えていたからである。…………… マルコの福音書5章28節  
イエス・キリストは、人々をいやされてきました。そのイエス・キリストの話を目にした十二年の間、婦人病で悩み続けていた女の方は、この方なら、イエス・キリストなら「お着物にさわることでもできれば、きっと直して下さる。」と思いました。今まで、どんなお医者さんも直せなかったこの婦人病も、イエス・キリストに会いに行き、そのお着物にさわることさえ出来れば、きっと治して下さると、心のうちから思えたのです。彼女はイエス・キリストを信じました。そして実際にイエスのところに行き、後ろから着物にさわったのです。その時、彼女は完全にいやされ治ったのです。12年間の婦人病はいやされました。信じた通りに癒されたのです。

あなたも彼女のように信じるなら、癒されます。イエス・キリストのところに来て、キリストに触れてください。教会にキリストは満ちているので、教会でキリストに触れてください。賛美の時、預言やメッセージでみことばを聞く時、イエス・キリストがあなたにふれてくださいます。たとえ眠っても、その中でさえ、イエス・キリストはあなたに触れ、あなたは癒され赦され、きよめられ、救われるのです。

すると、すぐに、血の源がかれて、ひどい痛みが直ったことを、からだに感じた。…………… マルコの福音書5章29節  
12年間、婦人病で悩んでいた女の方は、イエスの話を聞いて、この方ならきっと直してくれると、イエスの後ろから着物に触りました。すると、すぐに血の源がかれて、ひどい痛みが治ったのです。彼女は体中から痛みがなくなったのを感じて驚きました。本当に治ったのです。イエス・キリストは12年間苦しんだひどい痛みを治して下さったのです。嬉しかったと思います。本当に嬉しかったでしょう。

あなたにもイエス・キリストは同じことをして下さいます。あなたが抱えていることが、どんな病気でも悩みでも、癒して解放して下さいます。それが何年間、何十年間、続いていた苦しみや悩みであったとしても、イエス・キリストのところに来てこの方に触れるなら、必ず癒して解決して下さいます。

イエスも、すぐに、自分のうちから力が外に出て行ったことに気づいて、群衆の中を振り向いて、「だれがわたしの着物にさわったのですか。」と言われた。…………… マルコの福音書5章30節

この女の人がイエスの後ろから着物に触れたその瞬間、イエスも、すぐに、自分のうちから力が外に出て行ったことに気づいて、群衆の中を振り向いて、「だれがわたしの着物にさわったのですか。」と言われました。そこで弟子たちはイエスに言いました。「これだけの群衆があなたに押し迫っているのをご覧になって、それでも『だれがわたしにさわったのか。』とおっしゃるのですか。」しかしイエスは、それをした人を知ろうとして、見回し続けておられました。それで彼女は恐れおののき、イエスの前に出てひれ伏して、自分の身に起こった事をそのまま真実に余すところなくイエスに打ち明けたのです。イエス・キリストは、ご自分から力が出ていくのに気づかれました。そして、振り向かれ、この女の人を見て、あなたの信仰があなたを癒したと言われたのです。イエスから力が出てイエス・キリストが癒されたのです。でも、この女の方の信仰が癒した、と言われました。私たちも、イエス・キリストのところに行く時、その信仰を見て、イエスご自身が働いて力を注ぎ癒して下さいます。解決して下さいます。

そこで、イエスは彼女にこう言われた。「娘よ。あなたの信仰があなたを直したのです。安心して帰りなさい。病気にかからず、すこやかでいなさい。」…………… マルコの福音書5章34節

イエスは振り向いて、彼女を見て言われました。「娘よ。あなたの信仰があなたを直したのです。安心して帰りなさい。病気にかからず、すこやかでいなさい。」と。さらに続けて言われました。「安心して帰りなさい。病気にかからず、すこやかでいなさい」と。多くの方が治ってもまた再発するのではないかと、癒されても、しばらくすれば、また振り返って痛くなるのではないかと不安になるのです。

イエス・キリストは、そのことを知っておられました。それで言われたのです。この後、病気にかからず健やかでいられるから、安心して帰りなさいと。イエスはこの女が長い間病気と闘ってきたことを知っていました。だから、この後のことにまで、ことばを与えて下さったのです。イエス・キリストの愛は深く大きいのです。

イエス・キリストは、私たちを愛しておられます。あなたは、イエス・キリストに愛されています。

(文責 イザヤ木原真牧師)

The Light of Eternal Agape 長崎エルサレム教会